

「第1回日韓合同会議」 (1985年12月17日)

日韓の専門家が
意見交換

国際ハイウエー

【ソウル十七日＝柳特派員】

文鮮明師の提唱で日韓を結ぶトンネルの計画を推し進めている「国際ハイウエー・プロジェクト日韓トンネル研究会」(会長・佐々保雄北海道大学名誉教授)は、十七日午後六時から、ソウルのロッテホテルで日韓の地質、土木関係の専門家、学者ら二十人を集めて交流会を開催した。

日本からは佐々会長はじめ、持田豊・前鉄道公団海峡線部長ら八人、韓国からは尹世元博士や金鳳均ソウル大学教授ら十二人が参加、これまでのトンネルに関する調査報告が行われた。持田氏は、青函トンネルを例に挙げながら日韓トンネルの地質調査の報告を述べた。

その後の夕食会でも報告内容について活発に意見が交換された。